

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 53週

集計期間 12/28-1/3

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2		1											3
咽頭結膜熱							1	1						2
溶連菌感染症					2	2	1		1		1	1		8
感染性胃腸炎		2	8	7	2	6	7	3	1	2	5	4		47
水痘						1		2						4
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹		1	1											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎				1								1		2
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu										1				1
小児科定点総数 69      増減 -134      前週比      34%      定点当たり 11.5 病院:開業医 3:66      増減 -9:-125														
内科Flu														
インフルエンザ総数 1      増減 0      前週比      100%      定点当たり .1 小児科:内科 1:0      増減 0:0														

実診療日数が、1-2日しかない医療機関が多く、数字は、参考です。

総数69、前週の34%です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比33%、定点当たり7.8です。

2位は、溶連菌感染症、前週比42%、定点当たり1.3です。

以下、水痘4、RSウイルス感染症3、流行性耳下腺炎2、咽頭結膜熱2と続いています。

今週もインフルエンザ1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、内科は0で、小児1定点のみから報告、8歳1名です。

12/31小児科休日当番は、来院者108名、胃腸炎12名、水痘4名、

流行性耳下腺炎、溶連菌、咽頭結膜熱、ヘルペス性歯肉口内炎、1名づつ、

1/3小児科休日当番は、来院者75名、胃腸炎15名、インフルエンザA4名、B1名とご報告をいただいています。

年末年始の当番医としては、異例の落ち着いた状況でしたが、

1/3のインフルエンザに注目です。集団生活が始まると、増えていきそうです。